

新情報システム学序説チュートリアル発行について

新情報システム学体系調査研究委員会

昨年、当学会にて編纂し発刊いたしました、新情報システム学序説のチュートリアルを発行することになりましたので、ご案内申し上げます。

◆チュートリアル発刊の目的：

序説の意図する情報システム学の本質、真髄を理解しやすくする資料を提供する。また、本資料を利用し定期的に個人会員向け、賛助会員向けに説明会を実施し教育の機会を設ける。特に、序説刊行に気付いていない I S 関係者にも理解を深めていただく。

◆チュートリアル作成で留意した事項：

序説そのものは、情報システムのあるべき論、姿を体系的、網羅的に記述しているが、一方、チュートリアルでは各部、各章について、基本的に従来の考え方、理論との違いの部分を浮き彫りにして、序説内容を平明に理解しやすく記述しています。（従来の考え方と同様の事項については、記述を少なくしています。）

理由はこのチュートリアルにより従来との違いのポイントを強調し理解を助ける意図である。

第 1 部では、情報概念、人間の情報行動から情報システムの進化の課題などを簡明に記述している。第 2 部では、序説そのものでは、エンジニアリングの既存の考え方や方法論を含めて広範に網羅的に記述されている中で、人間中心のコンセプトが強く反映されているところを中心に強調した記述としている。第 3 部では、現代社会において情報システムの重要性を認識し、それがこれからの社会にとり中心テーマであることが理解できるように記述している。

◆公開方法：

チュートリアルを当学会HPからダウンロードして参照してください。

◆皆様へ：本文書ご利用にあたってのお願い

2015 年 12 月

情報システム学会 新情報システム学体系調査研究委員会

本文書は一般社団法人情報システム学会 新情報システム学体系調査研究委員会が発行する新情報システム学序説のチュートリアル文書 V1.0 です。

- 1.本文書は、情報システム学会の会員にのみ公開される PDF 形式文書です。
- 2.本文書の著作権は一般社団法人情報システム学会に属します。
- 3.著者および発行者は、本文書のご利用によって生じたいかなる結果に対してもその責任を負いかねますので、ご了承をお願いいたします。
- 4.本文書の利用につきましては、改変せず原状のままお使い頂くようお願いいたします。修正等をされる場合は、著作権者への書面での許諾をお求め下さいますよう、お願いいたします。
- 5.本文書の教育目的外の使用に際しては、あらかじめ発行者への書面での許諾をお求めくださいますよう、お願いいたします。
- 6.本文書の利用に関して、ご要望に応じて説明会や教育などのご支援をさせていただきます。
- 7.本文書に関するお問い合わせやご意見は、以下にお願い申し上げます。

以上

◆問い合わせ先：

<新情報システム学体系調査研究委員会：渋谷照夫>

e-mail: shibu_t4771■kym.biglobe.ne.jp (■ を @ に置換えてください)以上

以上